

法研論集第155号寄稿原稿一覧

氏 名	学 年	論 文 題 目
姜 恩英	博士後期課程2年	国際海上物品運送人の責任制限制度における「包」および「単位」の意義(2) —英米判例の比較研究を中心として—
内藤 裕貴 (優先掲載希望者)	博士後期課程2年	経営判断原則の再考(3・完) —ドイツにおける経営判断原則の立法化を中心として—
平岡 克行	博士後期課程2年	米国における銀行と商業の分離規制の展開(4・完)
李 成玲	博士後期課程2年	都市計画における住民参加制度の課題—中国の都市計画を中心に—
伊藤 嘉亮	博士後期課程3年	共同正犯における「重要な役割」に関する一考察(2) ——正犯性拡張機能について——
大塚 雄祐	博士後期課程3年	「毀棄」概念をめぐる我が国の学説の整理と考察(1)
王 樹良	博士後期課程3年	中国環境行政組織における問題点と改善の方向
肖 ハン晴	博士後期課程3年	集団土地所有権と総有論に関する一考察
曾 文科 (優先掲載希望者)	博士後期課程3年	犯罪成立と制裁適合性評価(1) ——刑の免除を手がかりとして——
山口 哲史 (優先掲載希望者)	博士後期課程3年	ネグリジェンス責任の注意義務に対する欧州人権条約の影響の有無(1) —Hill事件貴族院判決の批判的検討—
李 程	博士後期課程3年	少年審判への検察官関与——制度の形成と運用の状況
小林 貴誉志	博士後期課程4年	店頭デリバティブ取引の電子取引基盤制度に関する一考察
劉 佳溢	博士後期課程5年	イギリス海上運送契約法における荷受人の権利に関する判例・立法の展開(3) —荷受人の訴権問題を中心として—
鈴木 尊明	博士後期課程5年	427条分割原則の展開と連帯関係の認定(1)
山本 真敬	博士後期課程5年	ドイツ連邦憲法裁判所における主張可能性の統制(Vertretbarkeitskontrolle) に関する一考察(2・完) —共同決定法判決における定式化まで—
相内 武遂	科目等履修生	コモンロー商標の適用地域拡大と複数主体間の商標の統合・統一 — 1946年ランナム法を構成する2要素 —